

4月の図書館だより

No. 492 [2025 (令和7) 年4月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818

FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | = TOPICS = |
|-----|--|-----------|-----------|----------|----|----------------|---|
| | | 1 本館休 | 2 | 3 H① | 4 | 5 | ・4月23日(水)から5月12日(月)まで 「こどもの読書週間」です！！ 今年の標語は↓↓↓ 「 <u>あいことばはヒ・ラ・ケ・ホ・ン!</u> 」  |
| 6 | 7 南館休 | 8 本館休 | 9 | 10 H② | 11 | 12 H③ M① | |
| 13 | 14 南館休 | 15 本館休 | 16 | 17 | 18 | 19 | ・小型移動図書館「あおばな号」が市内小学校 14校とやまびこ教室2教室を巡回しています！ |
| 20 | 21 南館休 | 22 本館休 | 23 | 24 M② | 25 | 26 H④ M③ | |
| 27 | 28 南館休 | 29 両館休 | 30 両館休 | | | | ・図書館アプリ「くさつLib-mile (リブミル)」 ご自分の利用者カードをアプリに 登録することで、本を借りるとき に利用者カードの代わりになります！ ぜひダウンロード下さい！！  |
| 開館日 | ●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時 | | | | | | |
| 休館日 | ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日～1月4日] | | | | | | |

| = EVENTS = | |
|--|--|
| ●草津市立図書館 (本館) … H | ○草津市立南草津図書館 (南館) … M |
| H①: 子ども読書の日記念 ブックトークの会 日時 3日(木) 10時30分～12時 会場 2階 会議室 対象 どなたでも 内容 テーマに沿って本を紹介します | M①: 子ども読書の日記念 おはなし会 日時 12日(土) 11時～11時45分 会場 市民交流プラザ 小会議室3 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など |
| H②: 子ども読書の日記念 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 10日(木) 11時～11時30分 会場 2階 会議室 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど | M②: 子ども読書の日記念 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 24日(木) 11時～11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど |
| H③: 子ども読書の日記念 おはなしのじかん 日時 12日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど | M③: 子ども読書の日記念 おはなしのじかん 日時 26日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど |
| H④: 子ども読書の日記念 おはなし会 日時 26日(土) 14時30分～15時15分 会場 2階 会議室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など | 公式Instagram更新中！！ 草津市立図書館・南草津図書館の イベント、展示、館内の飾りつけ などなど、最新のオススメ情報を 更新中しています。 ぜひフォローお願いします！ \アクセスはコチラ\  |

新着図書紹介 2025年4月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

| No. | 記号 | 書名 | 著者名 | No. | 記号 | 書名 | 著者名 | No. | 記号 | 書名 | 著者名 |
|-----|---------|--------------------|--------------|-----|---------|----------------------------------|--------------|-----|-----------|-------------------|---------------|
| 1 | 104 | 手段からの解放 | 國分 功一郎／著 | 41 | 457.87 | 恐竜はすごい、鳥はもっとすごい! | 佐藤 拓己／著 | 81 | 810.7 | 日本語教師、外国人に日本語を学ぶ | 北村 浩子／著 |
| 2 | 141.5 | 考える練習 | 伊藤 真／著 | 42 | 467.5 | 世界—シンプルな進化論講義 | 更科 功／著 | 82 | 818.6 | にゃんこ関西弁辞典 | 西川 清史／著 |
| 3 | 141.6 | 緊張やわらぎメソッド | 佐藤 健陽／著 | 43 | 484.6 | ウミウシを食べてみた | 中野 理枝／著 | 83 | 902 イ | 恋する仏教 | 石井 公成／著 |
| 4 | 159 イ | 週末アウトブット | 池田 千恵／著 | 44 | 493.14 | カラダを温めて冷えをとる!温活365日 | 石原 新菜／著 | 84 | 904 マ | すてきなモンスター | アルベルト・マンゲル／著 |
| 5 | 159 ヤ | 人生の経営戦略 | 山口 周／著 | 45 | 493.36 | そのせき、ぜんそくかもしれません | 宮崎 雅樹／著 | 85 | 910.268 カ | 金原ひとみ | 泉谷 瞬／編 |
| 6 | 159.4 | 7日でマスター瞬時に動く技術 | 赤羽 雄二／著 | 46 | 494.5 | 生きる | 森永 卓郎／著 | 86 | 911.168 ジ | ゆふすげ | 美智子／著 |
| 7 | 180.4 | 捨てる生き方 | 小野 龍光／著 | 47 | 494.67 | 外反母趾と足底腱膜炎自力でできるリセット法 | 桑原 靖／著 | 87 | 913.6 ア | 舞踏会 | 芥川 龍之介／著 |
| 8 | 181.02 | はじめての大乗仏教 | 竹村 牧男／著 | 48 | 498.3 | お金が貯まる健康習慣 | 鎌田 實／著 | 88 | 913.6 ア | 千年のフーダニット | 麻根 重次／著 |
| 9 | 198.932 | 非暴力主義の誕生 | 踊 共二／著 | 49 | 498.583 | 生き直す、食養生レシピ | ちやお／著 | 89 | 913.6 ア | 僕たちの青春はちょっとだけ特別 | 雨井 湖音／著 |
| 10 | 204 | 「文明の衝突」が生み出す世界史 | 茂木 誠／著 | 50 | 498.583 | 国産レモンレシピ | 石原 新菜／監修 | 90 | 913.6 ア | 嵐をこえて会いに行く | 彩瀬 まる／著 |
| 11 | 210.7 | 愚かなる開戦 | 鈴木 莊一／著 | 51 | 498.8 | 休職と復職の教科書 | 武神 健之／[著] | 91 | 913.6 イ | 路地裏の二・二六 | 伊吹 亜門／著 |
| 12 | 219.3 | すごい長崎 | 下妻 みどり／著 | 52 | 504 | ギズモード・ジャパンのテック教室 | ギズモード・ジャパン／著 | 92 | 913.6 オ | 虚傳集 | 奥泉 光／著 |
| 13 | 227.3 | アッシリア全史 | 小林 登志子／著 | 53 | 538.86 | 航空管制過密空港は警告する | タワーマン／著 | 93 | 913.6 コ | 風待荘へようこそ | 近藤 史恵／著 |
| 14 | 281.04 | 昭和100年の100人 スタア篇 | | 54 | 549.8 | 図解でわかる14歳から知る半導体と私たち | SEMIジャパン／監修 | 94 | 913.6 サ | 戦国千手読み | 堺屋 太一／著 |
| 15 | 289.1 コ | ブランニューデイ | 小室 佳代／著 | 55 | 588.55 | 全国のちいさなファイナリーめぐり | | 95 | 913.6 サ | 見えなくても王手 | 佐川 光晴／著 |
| 16 | 289.1 シ | バルセロナで豆腐屋になった | 清水 建宇／著 | 56 | 593.8 | きもの文様暦 | 富澤 輝実子／著 | 96 | 913.6 サ | 氾濫の家 | 佐野 広実／著 |
| 17 | 291.093 | ドバドバ温泉ドライブ | 岩本 薫／著 | 57 | 594.2 | 文字刺しゅう大全集 | | 97 | 913.6 サ | しらゆきの果て | 澤田 瞳子／著 |
| 18 | 291.093 | 日本桜絶景巡り | | 58 | 594.7 | 帯で作るバッグ | | 98 | 913.6 シ | 遠くまで歩く | 柴崎 友香／著 |
| 19 | 293.7 | 果てしなきイタリア旅 | 二村 高史／著・写真 | 59 | 595.6 | 減量の方程式 | サイラ・ハミード／著 | 99 | 913.6 シ | 天使は見えないから、描かない | 島本 理生／著 |
| 20 | 294.51 | 酒を主食とする人々 | 高野 秀行／著 | 60 | 596 | ジャムと料理とお菓子 | 中川 たま／著 | 100 | 913.6 シ | 目には目を | 新川 帆立／著 |
| 21 | 295.13 | アトランティック・カナダ | | 61 | 596 | 寺田本家発酵カフェの毎日おいしい麺レシピ | 寺田 聡美／著 | 101 | 913.6 タ | 星の教室 | 高田 郁／[著] |
| 22 | 304 | ヒットラーは生きている | 高山 正之／著 | 62 | 596.04 | お皿のラブレター | 竹花 いち子／著 | 102 | 913.6 フ | 転生したらスライムだった件 22 | 伏瀬／著 |
| 23 | 312.9 | あの国の本当の思惑を見抜く地政学 | 社会部部長／著 | 63 | 596.3 | ささっと作れるごちそう雑炊 | 市瀬 悦子／著 | 103 | 913.6 フ | 港たち | 古川 真人／著 |
| 24 | 317.7 | 警察官のこの日記 | 安沼 保夫／著 | 64 | 596.4 | からだ思いの藤井弁当 | 藤井 恵／著 | 104 | 913.6 マ | かぶきもん | 米原 信／著 |
| 25 | 320.4 | 世にもふしぎな法律図鑑 | 中村 真／著 | 65 | 596.65 | 志麻さんちのおやつ | タサン志麻／著 | 105 | 913.6 マ | 路、爆ぜる | 増島 拓哉／著 |
| 26 | 331 | はじめて学ぶマクロ経済学 | 池野 秀弘／著 | 66 | 596.65 | マフィン型でつくるはじめての生米スイーツ | リト史織／著 | 106 | 913.6 ミ | C線上のアリア | 湊 かなえ／著 |
| 27 | 335.04 | 会社と社会の読書会 | ココ野外学習センター／編 | 67 | 599.3 | マネしてラクする365日フリージング離乳食&幼児食 | izumi／著 | 107 | 913.6 ム | オリオンは静かに詠う | 村崎 なぎこ／著 |
| 28 | 336.3 | 「すぐに」をやめる | 沢渡 あまね／著 | 68 | 626.9 | 家庭菜園の超裏ワザ | 和田 義弥／著 | 108 | 913.6 ム | 風の港 [2] | 村山 早紀／著 |
| 29 | 361.78 | ニセコ化するニッポン | 谷頭 和希／著 | 69 | 686.55 | 時刻表大解剖 | JTB時刻表編集部／編著 | 109 | 913.68 タ | だから捨ててと言ったのに | 講談社／編 |
| 30 | 365.3 | 私が選ぶ高齢期のすまい活 | 近山 恵子／著 | 70 | 726.101 | 女性とマンガ | 大城 房美／編著 | 110 | 914.6 イ | 忘れ得ぬ人忘れ得ぬ言葉 | 五木 寛之／著 |
| 31 | 366.28 | 図解でわかる障害者雇用と就労支援 | 二本柳 覚／編著 | 71 | 726.507 | センスも時間もいらぬおとなの絵日記レッスン | 若林 真弓／著 | 111 | 914.6 イ | サイバラ志麻子悪友交換日記 | 岩井 志麻子／文 |
| 32 | 367.5 | 女性から虐待されている男性へ | アン・シルバース／著 | 72 | 748 | 朝日新聞報道写真集 2025 | 朝日新聞社／編 | 112 | 914.6 イ | わだかまってばかり日記 | 岩瀬 成子／著 |
| 33 | 367.7 | 終活の落とし穴 | 西川 満則／著 | 73 | 749.12 | 文章を書く人のための同人誌・ZINE本文デザイン入門 | | 113 | 914.6 コ | 好きな食べ物がみつからない | 古賀 及子／著 |
| 34 | 369.26 | 老いた親の様子に「アレ?」と思ったら | 工藤 広伸／著 | 74 | 750 | 公園で見つけたものが大変身!小枝・ドングリ・落ち葉で作る自然工作 | IO編集部／編集 | 114 | 914.6 サ | 万人のための哲学入門 | 佐々木 中／著 |
| 35 | 376.11 | こどもになって世界を見たら? | こどもの視点ラボ／著 | 75 | 772.1 | ふりかえれば日々良日 | 佐久間 良子／著 | 115 | 914.6 フ | はざまのわたし | 深沢 潮／著 |
| 36 | 383.82 | アジアのグルメ図鑑 | 地球の歩き方編集室／編集 | 76 | 772.1 | ママはいつもつけまつけ | 神津 はづき／著 | 116 | 914.6 ミ | 戦後とは何か | 三島 由紀夫／著 |
| 37 | 383.9 | ふたたび歩き出すとき 東京の台所 | 大平 一枝／著 | 77 | 779.9 | 最高の二番手 | 堺 正章／著 | 117 | 915.6 マ | 私の同行二人 | 黛 まどか／著 |
| 38 | 388.1 | 日本の人魚伝説 | 高橋 大輔／著 | 78 | 780.19 | がまんさせないスポーツ栄養指導法 | 笹竹 英穂／編著 | 118 | 929.351 イ | いくら新芽を摘んでも春は止まらない | コウコウテツ／ほか著 |
| 39 | 391.6 | 私とスパイの物語 | 孫崎 享／著 | 79 | 783.7 | 「運」を味方にする人の生き方 | 横田 南嶺／著 | 119 | 933.7 ヌ | ザ・ルーム・ネクスト・ドア | シーグリッド・ヌーネス／著 |
| 40 | 410 | 数式いらずの数学入門 | | 80 | 786.1 | 福岡で始めるおとなの山歩入門 | 谷 正之／著 | 120 | 991.7 イ | 夜ふけに読みたい旅するイソップ物語 | イソップ／[著] |

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『家系図をつくる。』
永峰 英太郎／著
(自由国民社)
288. 2【南館所蔵】

古くから続く家に代々伝わる巻物というイメージの家系図がある家は少ないと思いますが、自分の祖先について思いを馳せたことはありませんか。

本書は、自分の家系のルーツを追いたいと思った著者が実際に自身の先祖を調べていく過程で得た、戸籍の基本知識、集め方、調査方法などをまとめたものです。例えば、明治初期までは戸籍からたどりますが、手書きで読みにくい戸籍をどう読み解くのか、さらに菩提寺、過去帳、図書館やインターネットなど様々な面から調べていきます。

謎解きをするように調査を行う中で、わからないこともあるけれど、聞き取りをすることで親族とも交流ができ、先祖のことを共有できるメリットもあったようです。

年々、個人情報扱いが厳しくなり、古い戸籍も破棄され、情報収集が難しくなっていくので、いつかではなく、今すぐにでもとりかかってみませんか。(南館 和田)

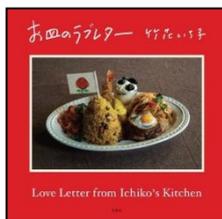
好きな人を思いながら作る料理(ラブレター)。本書は、雑誌「リンネル」で連載された料理人・竹花いち子さんの料理とエッセイを書籍化したものである。

表紙の料理は、彼女が大好きなザ・ブルーハーツ(現クロマニオンズ)の甲本ヒロトさんに向けたもので、好物のお豆をあちこちに使ったお子さまランチだ。立てた旗には歌のモチーフが描かれヒロト愛を感じさせる。ラブレターの対象は、主に作家・芸術家・俳優などの著名人だが、時に動物や架空の人物、物や歌もありとユニークだ。彼女曰く、ありったけの妄想を込めて料理を作ったそうだ。元コピーライターで作詞家としても活躍。しかし徐々に息苦しくなり「本当に好きなことは何か」を自分に問い直し、36歳で料理人に方向転換した。

エッセイからあふれる愛が形になるおもしろさは絶品。私はさかなクン宛の「タコ様カレー」がお気に入りだが、みなさんならどれを選ばれるだろうか。

(本館 田中)

『お皿のラブレター』
竹花 いち子／著
(宝島社)



596. 04【本館所蔵】

司書のおすすめ



『本を読んだことが
ない32歳が
はじめて本を読む』

かまど／著
みくのしん／著
(大和書房)
2024年刊
019. 04
【両館所蔵】

今までの人生で本を読んだ経験が1度もない人に、もしも本をおすすめするとしたらあなたはいったい何を選ぶでしょうか？

本書は、読書が大好きなかまど氏が、これまで読書をしたことが1度もない友人のみくのしん氏におすすめの本を紹介し、人生で初めて本を最後まで読み切ってもらおうという試みを行った様子をまとめたものです。

国語の教科書に載っていたから記憶に残っているかもしれないという理由で「走れメロス」をおすすめしますが、みくのしん氏の反応は芳しくありません。それでもかまど氏は、なぜ本を読むのが苦手なのか、どうすれば読めそうだと思うかを丁寧に聞き取りながら、少しずつでも着実に読書を進めていけるよう友人をサポートします。

本書には、本を読むことが苦手だと思う人の正直な心情がわかりやすく提示されています。文字がすり抜けていくような感覚があり読むのが難しい、文章の中にひとつでもわからないことが出てくると気になって読み進められないといったみくのしん氏の見解は、読書に慣れている者にとってはなかなか気づけないことでもあります。

そして、それをしっかり受け止め、友人に合った方法と一緒に読書を楽しもうとするかまど氏の姿勢にも気づかされる場所があります。どれだけ時間がかかってもいいと肯定されることで、読書への苦手意識がほぐれ、みくのしん氏が安心して物語の世界に夢中になっていく様子には感動すら覚えます。

かまど氏も驚くほど豊かな感性を活かしたみくのしん氏ならではの初めての読書体験が一体どのようなものになったか、ぜひ確かめてみてください。

本が好きな人にも、そうでない人にも、読書の楽しさが伝わり、何かしらの発見があるのではないかと思います。新たな読書の形を示した作品です。(本館 福田)